

# ナビ走行・目的地走行





---

# 目的地走行

---

# 目的地走行の重要性

インストラクター  
が理解しておく

お客様の目標に応じた走行ルートを練習する必要性は極めて高く出来る限り行いたい項目です。「目的地走行」を「安定」させ「反復する」事により、様々な経験を体験し一般的なドライバーへと成長していきます。

インストラクターはヒヤリング（目標・目的）を逆算し、教習を組み立てる必要があります。

**目的地走行の安定  
（=土台）**

**一般ドライバーへ  
成長**

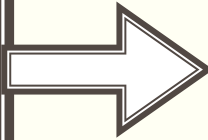
**1人走行で反復**

# 目的地走行

適宜使用

目的地走行は、必要となる基礎項目を習得した後に行いましょう。  
順番が逆になると、十分な効果が得られません。

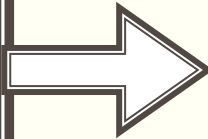
**必要項目を習得して**  
チャレンジする



- ・「ゆとり」がある
- ・ポイントを覚え理解できる

【必要項目】：車両コントロール・優先対処・信号右左折・すれ違い・障害物対処・車線変更等)

**不安定な状態で**  
チャレンジする

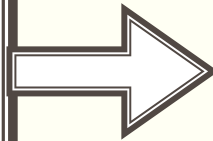


- ・「ゆとり」無く目の前の事で精いっぱい
- ・ポイントが頭に入らない

# 目的地までのルートは明確ですか？

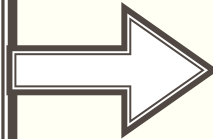
適宜使用

目的地までのルートが  
頭の中に入っている



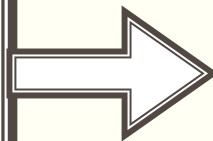
- ・自力で走行してもよし
- ・ナビを使ってもよし

目的地までのルートは  
少しあやふや



- ・ナビを設定しておこう

目的地までのルートは  
解らない



- ・ナビを使用しましょう



---

---

# ナビ走行

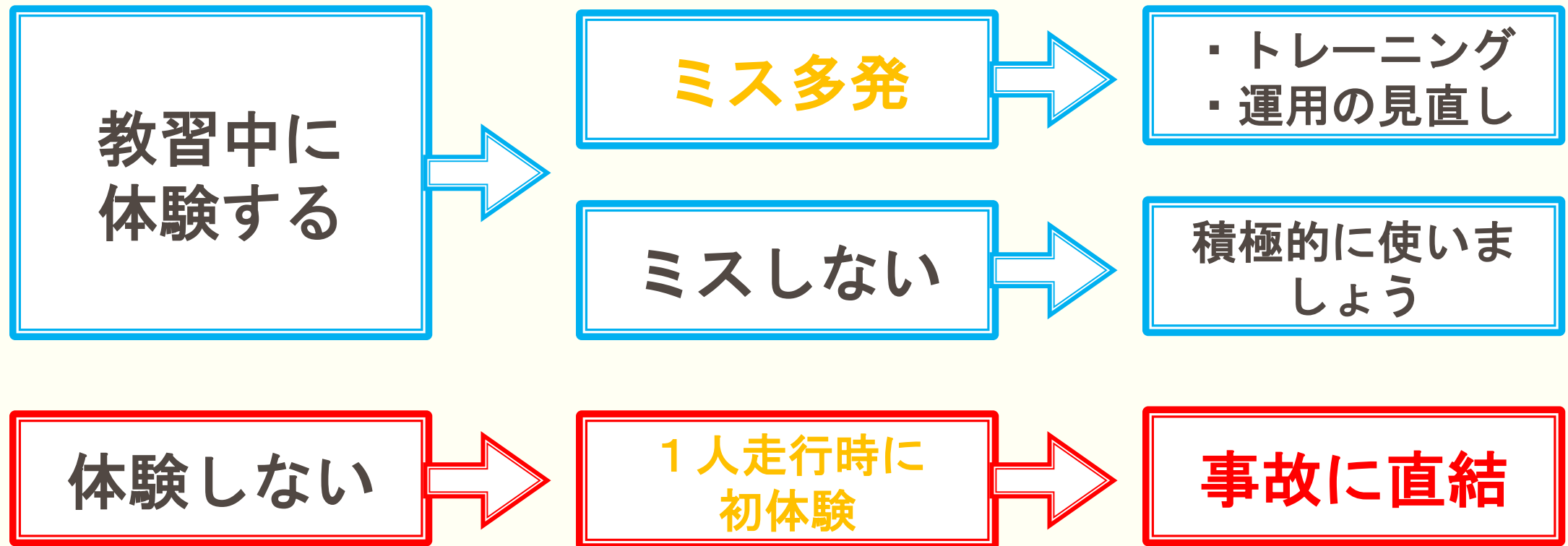
---

---

# ナビゲーションシステム

インストラクター  
が理解しておく

ナビゲーションシステムは、便利な反面「**ミス**を誘発」してしまうという側面も持っています。  
教習では**必ず「体験」**し、現状を確認してみましょう。

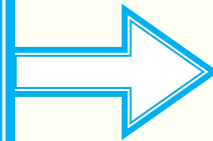


# ナビ使用のポイント

見せる  
説明する

ナビを使いこなす最大のポイントは「**バランス**」です

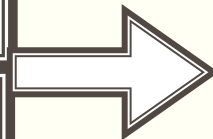
通常走行  
(状況把握) (予測運転)



**最重要**

ナビ画面

音声案内



見過ぎない  
捉われ過ぎない  
(※間違っても「Reルート」  
してくれます)



## ナビを操作してみよう

体験する

- ① 「目的地設定」 をしてみよう
- ② 「縮尺」 を合わせてみよう
- ③ 「ヘディングアップ」 に設定してみよう
- ④ 「縮尺を縮小」 しルート全体の全体観を把握してみよう
- ⑤ 「ナビ画面を移動」 させてルートを確認してみよう
- ⑥ 「現在地ボタン」 で案内モードに戻ろう

# ナビ走行を試みよう

実行・評価・改善

インストラクターは原則「判断補助」は行いません。  
「貴方の判断」で目的地に到着してみましよう。

【Point】  
「駐車」「停車」  
までが練習です

「停車出来る場所を見つける」  
ことも練習です

「駐車場の出入口を見つける」  
ことも練習です



---

# ナビ画面の読み解きトレーニング

---

# 読み解きトレーニング① 道路幅のイメージ

適宜使用

「ざっくり」と道路の大きさをイメージしてみましょう



- ①～⑤の通りを画面とリンクさせてみましょう
- ①国道
- ②高速道路
- ③大きな道路
- ④一般道
- ⑤住宅街・細めの道路

# 読み解きトレーニング① 答え合わせ

適宜使用

① 国道 (=大通り)

② 高速道路



③ 大通り

⑤ 住宅街・細めの道路

④ 一般道

# メートルの感覚を掴もう

適宜使用



**信号まで約100m**となります。  
距離感テストを通じ、大まかな目安を掴んでいきましょう

# メートルの大まかな感覚を掴もう

適宜使用

ナビは案内する際に、曲がるポイントを複数回に分けて案内してくれます。

例)

- 「800m先、〇〇交差点を右方向です」
- 「500m先、〇〇交差点を右方向です」
- 「300m先、〇〇交差点を右方向です」
- 「100m先、〇〇交差点を右方向です」
- 「まもなく右方向です」
- 「まもなく右方向です」
- 「右方向です」

800m先 → 40<sup>分</sup>歩 走行で1分12秒  
500m先 → 40<sup>分</sup>歩 走行で45秒  
300m先 → 40<sup>分</sup>歩 走行で27秒  
100m先 → 40<sup>分</sup>歩 走行で9秒

# 案内標識・道路標示と照らし合わせよう

適宜使用



「看板と同じ交差点を曲がる」と読み解けます  
「ナビ画面」と「現実の情報リンク」すると、判断力が向上します。



# ナビの読み解きトレーニング

適宜使用



信号を右折する  
信号のない交差点は対象外



看板に大開駅と書いてある  
かもしれない

# ナビの読み解きトレーニング

適宜使用



- ・ 細めの道路に入りそう
- ・ 信号は無さそう
- ・ 残り100mあたりから警戒しよう
- ・ 手前や奥の交差点で曲がっても（間違っても）何とかかなりそう